

2.クルド問題

第一次世界大戦後にオスマン帝国が崩壊。現在の中東諸国の国境線は、欧米列強によって引かれた。この際、クルド人の居住区はシリア、イラク、イラン、トルコの一部に組み込まれ分断された。弾圧を逃れるため、クルド人は世界各地に離散している。

3.在日クルド人を取りまく問題

- ・就労権が得られない。
- ・公的サービス（健康保険など）を受けることができない。
- ・「仮放免」の更新が認められず日本からの退去を命じられ、入国管理局の施設に収容されるケースもある。

3.地域ボランティア活動

蕨駅周辺のゴミ拾い、パトロール活動を定期開催クルド人と日本人との融和 促進、クルド人自身による不逞クルド人の取り締まりという目的も。

4.日本での第二の人生と日本クルド文化協会

帰国するチャンスを見いだせないまま、日本で第二の人生を築いている。在日クルド人たちは民族的アイデンティティを保持しながら日本社会との融和を図るため、理解ある日本人と共に日本クルド文化協会を設立。

★質問コーナー

1.国籍は

トルコですが、住んでいる所で国籍は変わります。

2.この地域で暴走車両が問題になっている

クルド人 2 世 3 世の若者が問題を起している背景には、学校でのいじめや差別があるのだと思っております。学校へ通っていない子が多いです。川口市の建設会社にクルド人の経営者が多く、若いクルド人の働く場となっています。経営者と協力して少しずつ教育する事で解決に繋がると考えます。

3.難民認定と住民登録のない方の生活は

今年に難民認定されました。ただし「仮放免」はとても不安定な状態で、就労できなかったり、生活が大きく制限されます。住民登録や国民健康保険にも加入出来ません。しかし、皆さんはクルド人が経営している会社で働いています。難民認定されたが、国連、日本政府のサポートはありません。要するに黙認です。



Merry Christmas

第2161回 12月22日(木) クリスマス家族夜間例会

